

## 特集 令和5年度予算のあらまし

江戸川左岸岩名地先に咲く菜の花



### 目次

特集1:令和5年度予算のあらまし	P.2
主要事業ピックアップ	P.4
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
特集2:子育て支援・スポーツ施設の充実	P.14
審議結果	P.15
お知らせ	P.16

～本会議の討論では令和5年度予算について、様々な意見が出されました～



## 賛成の討論

- 物価高騰や円安による厳しい状況の中、財政調整基金の取崩しに頼らない予算編成を評価する。
- 事業の見直し、組織改編やデジタル化を推進して、業務改善・効率化による経費削減に取り組んでいる。
- 市独自のあかちゃんお祝い金の創設や子ども医療費助成の拡充等は、元気で明るい家庭を築ける野田市の実現に向けた施策である。
- 東葛地域唯一である0歳から中学3年生までの医療費自己負担金を完全無料化にする子ども医療費助成の拡充や経済的困窮世帯の児童生徒への就学援助金の拡充、第3子以降の学校給食費無償化等は、子育て支援に大いに効果のある施策である。
- 船形多世代交流センターの開設や北及び南コミュニティ会館等への公衆無線LAN整備、関宿支所及び各出張所へのキャッシュレス決済導入により、市民の利便性向上が図られる。
- 各スポーツ施設の整備・改修事業が計上され、市民がスポーツや運動を一年中楽しめる環境整備を期待する。
- スケートボードパークの夜間照明の予算計上により、今後は利用時間、利用者が増えることが予想され、夜間利用に備えたルールづくりもお願いしたい。
- 道路サービス課の設置で、生活道路修繕等事業では市民に見えるサービス向上と体制強化を期待する。



## 反対の討論

- 社会福祉施設が指定管理化、委託化される方向性に賛成できない。
- 市民の個人情報情報を漏えいという危険にさらしかねないマイナンバーカードに反対する。
- 土曜授業を行うことに疑問である。
- 後期高齢者医療の制度は、75歳以上の高齢者を別建てで差別化するものであり、制度そのものに反対する。

## 特集 令和5年度予算のあらまし

7会計総額

945億3,822万円

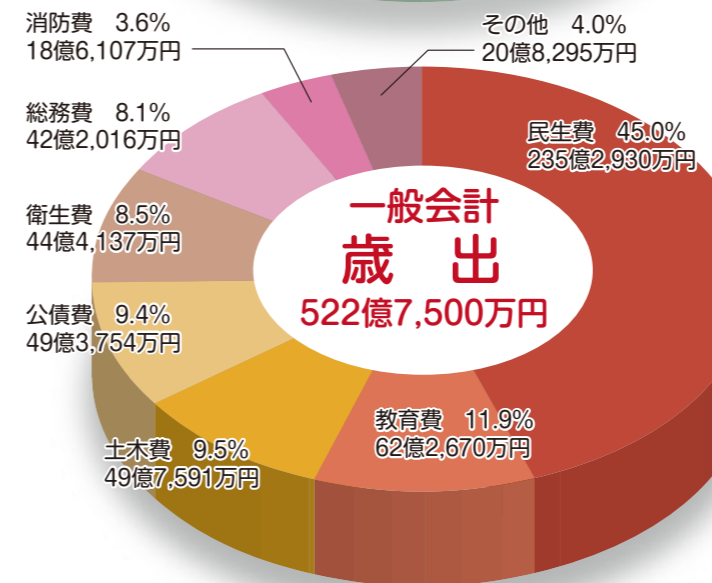
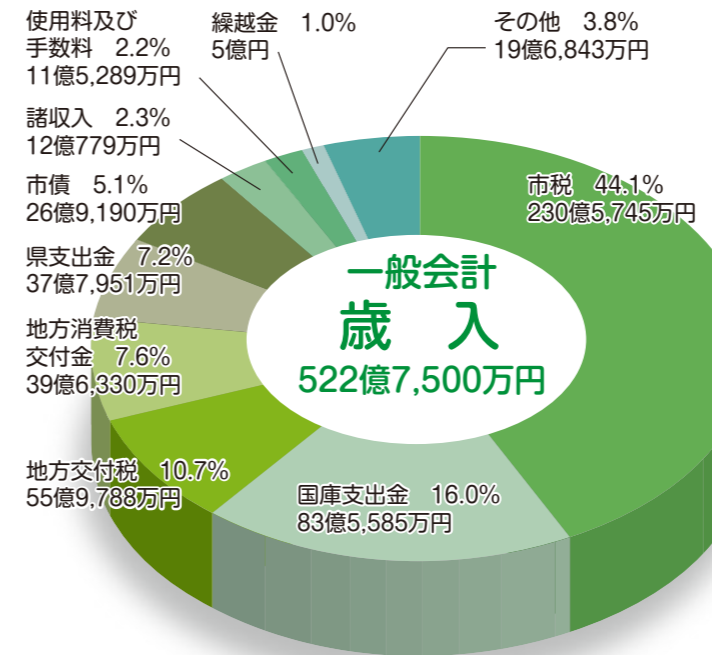


令和5年度各会計予算の規模

区分	予算額(万円)	対前年度増減率
一般会計	5,227,500	△1.7%
特別会計		
国民健康保険	1,692,000	0.4%
介護保険	1,261,100	1.0%
次木親野井特定後期高齢者医療	3,800	△39.7%
小計	237,300	4.7%
水道事業会計	3,194,200	0.9%
下水道事業会計	453,961	△0.0%
合計	578,161	0.8%
合計	9,453,822	△0.6%

令和5年度各会計予算の審査に当たっては、8人の委員で構成する予算審査特別委員会を設置し、3月15日から17日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

※各グラフ・表中の合計額や増減額、増減率などは千円単位で計算しているため、万円単位で計算したものと一致しない場合があります。



### 令和5年度 予算審査特別委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 古橋 敏夫  |
| 副委員長 | 木名瀬 宣人 |
| 委員   | 河井 哲弥  |
|      | 深井 和幸  |
|      | 川崎 貴志  |
|      | 長 勝則   |
|      | 滝本 恵一  |
|      | 椿 博文   |





# 主要事業

令和5年度予算 PICKUP

## 愛宕駅周辺歩行者ネットワーク整備事業

予算額 1,830万円

- 愛宕駅周辺地区のにぎわいを創出し、歩行者の安全と円滑な導線を確保するため、歩行者ネットワークを整備

## 愛宕駅西口駅前広場等整備事業

予算額 3億1,590万円

- 連続立体交差事業と整合を図りながら愛宕駅西口に約3,100㎡の駅前広場を整備し、愛宕駅東口と併せて公共交通機関の利便性の向上を図る

## 補整具等購入費用助成

予算額 190万円

- 傷病者等の心理的及び経済的負担を軽減し、社会参加の促進や生活の質の向上を図る
- 傷病の治療に伴う外見の変化または先天的な身体の外見の特性等を補う医療用ウィッグ、胸部補整具、乳房や鼻、耳等を精巧に再現した人工物を購入した者に対し、購入費用の一部を助成

## 野田市駅西土地区画整理事業

予算額 6億490万円

- 都市計画道路野田市駅前線、区画道路及び歩行者専用道路の整備を進めるとともに、県道野田牛久線の整備に伴う物件補償を行う



野田市駅駅前広場

## 総合公園野球場改修事業

- SAN-POWスタジアム野田(総合公園野球場)は、施設の老朽化に対応するため、今後数年かけて計画的に改修工事を実施
- 令和5年度は、スコアボード、フェンス防護マット等の改修工事を実施



SAN-POWスタジアム野田

## 福田体育館耐震補強及び大規模改修事業

- 特定建築物である福田体育館は、令和元年度に耐震診断を実施した結果、耐震性の不足が判明したため、今後の在り方を含めて検討してきたが、大規模改修を含む耐震補強等工事を実施
- 令和5年度から6年度までの継続事業として、耐震補強等工事を実施

## 総合公園スケートボードパーク改修事業

- YOKOKAWA SKATEPARK(総合公園スケートボードパーク)は、令和3年度に特殊滑走面の高強度コンクリートによる全面的な改修工事の実施や障がい物を設置しましたが、今後も利用者増が予想され、夜間利用の要望も多いため、照明設備の設置工事を実施



## 健康・スポーツポイント事業

予算額 1,000万円

- 18歳以上の全市民を対象として、健康診査、各種がん検診を受けた場合やスポーツイベントなどへの参加等、自己の健康づくりに関する取組にポイントを付与
- 獲得したポイント数に応じて賞品と交換。健康づくりに役立てるとともに、スポーツに参加する機会の拡充を図り、市民の健康及び体力の保持増進を支援



## 消防団拠点施設の整備

- 地域防災の拠点となる消防団器具置場について、令和5年度は第16分団1部器具置場(下三ヶ尾地先)の新築工事及び解体撤去



## 商品開発事業

予算額 250万円

- 市の特性をいかした一般消費者向けの新商品の開発に取り組む事業者に対し、新商品の開発に対する補助
- 地域産業の振興及び発展を図るとともに、企業・農業連携による6次産業化を図る

## キャッシュレス決済の導入

予算額 490万円

- 住民票等の各種証明書発行手数料の支払方法として、非接触型のキャッシュレス決済及びPOSシステム対応レジを支所、出張所(計5か所)に導入

## 公共施設照明LED化事業

- 市役所ほか36施設の照明設備について、LED化することで消費電力を約3分の1にする
- 令和5年度は照明設備改修に係る工期に当て改修が終了した令和6年4月から10年間をリース期間とし、リース期間終了後は器具の無償譲渡を受ける

## 小学校トイレ改修事業

予算額 6億7,190万円

- 児童用トイレの洋式化率100%を目指し、令和5年度は4年度から5年度までの継続事業となっている岩木小学校の改修工事に加え、6年度に予定していた尾崎小学校及び関宿中央小学校、7年度に予定していた木間ヶ瀬小学校及び二ツ塚小学校の改修工事を前倒しで実施
- 令和6年度に残る小学校5校の改修工事を実施するため、設計が済んでいない関宿小学校、福田第一小学校及び南部小学校の設計を実施

レポート

# 常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

環境経済

多目的ルームの利用料金を設定します

■都市公園設置及び管理に関する条例の一部改正

総合公園のトレーニングルームについては、機器が老朽化しているほか、現在はダンスやヨガなどスポーツの種類も多様化してきており、既存施設の有効活用を図るといった観点から、ボッチャなどの障がい者スポーツをはじめ多くのスポーツで利用できる多目的ルームに変更するため、利用料金を新たに設定するものです。

環境経済

処理手数料を改定します

■廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正

廃スプリング入りマットレスの処理手数料については、令和5年7月1日から次のとおり改定されます。

- ・自宅回収550円→1千650円
- ・リサイクルセンター持込み10キログラム当たり135円→405円

環境経済

消防団活動の  
手当を引き上げます

■消防団条例の一部改正

消防団員の処遇改善を図るため、非常勤消防団員の報酬及び費用弁償に係る基準を定めるものです。

消防団活動に対する手当を費用弁償から出勤報酬に改め、災害活動1回当たりの額を8千円などとし、訓練、警戒その他の出勤については、月額2千500円に改めるものです。

文教福祉

自動車を行う場合の  
所在確認等が義務付けられます

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正

児童福祉施設の長が子供の人格を尊重する規定が整備されるほか、家庭的保育事業者等に事業所の安全計画の策定及び自動車運行時の利用者の所在確認、ブザー等の設置が義務付けられます。

## 市立保育所及び幼稚園の定員が変更されます

■市立保育所及び市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正

北部保育所及び尾崎保育所の定員について、3歳児以上の入所者数が少なく、定員に達していない状況であることから、保育需要の多い3歳未満の定員の引上げと併せて余裕のある3歳以上の定員を引き下げることで、北部保育所は130人から120人に、尾崎保育所は135人から130人に定員がそれぞれ変更されることになりました。

また、野田幼稚園及び関宿中部幼稚園の利用定員についても、近年園児数が定員に対して大幅に下回っている状況であることから、適正な定員に変更すべく、野田幼稚園は260人から60人に、関宿中部幼稚園は175人から30人に利用定員がそれぞれ変更されることになりました。なお、野田幼稚園については、令和5年度の園児数を考慮し、令和6年3月31日までは定員を70人とする経過措置が設けられます。

## 総務

■令和5年度一般会計補正予算(第1号)

### 堤台柳沢線の道路改良工事が進みます

現在、道路整備を実施している、吉春新道から清水公園駅東地区の区画道路までの2工区の先の3工区の整備に当たり、座生川を暗渠化して上部を道路として整備し、堤台柳沢線から愛宕駅東口駅前方面へのアクセス道路に接続することについて検討が進められてきましたが、国、県との協議が整い、整備できる見込みとなったことから、測量、地質調査と併せて、道路予備設計及び下水基本設計が実施されます。

### あおい空の駐車場の段差が解消されます

あおい空の駐車場(施設入口付近)において、既存側溝板のずれ等により、車両通路と施設入口の間に段差が発生しているため、段差を解消する改修工事が実施されます。

### 給食センターの建て替えに向けて準備が進められます

老朽化した給食センターの建て替えに係る不動産鑑定及び用地測量を実施。

なお、新しい給食センターの運営開始は令和9年度を目標とされています。

### 清水公園アクアベンチャーの市民割が実施されます

総合公園水泳場の廃止に伴い、子供が水に親しむ機会を確保するため、清水公園アクアベンチャーの利用料金の半額を市が負担する市民割が実施されます。

実施期間は、水泳場が開場していた期間に合わせて7月の第1土曜日から9月の第1日曜日までとし、(株)千秋社に事務を委託します。アクアベンチャーでの入園時に住所確認の上で半額で利用できます。



廃止される総合公園水泳場

付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



## 一般質問

# 市政を問う



3月定例会では17人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、7月31日まで一般質問の動画をご覧ください。8月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

### 消防団について



政清会  
深井 和幸

議員



#### 問

今後の市内消防操法大会の在り方について伺う。

#### 答

市内操法大会については、消防団の負担軽減を図るため、実施時期を11月に変更するとともに、全56分団を3グループに分け、3年周期で大会に出場するルールに変更することが、消防団幹部会議や消防組織検討会、さらには全分団を対象とした説明会です承された。今後は、11月の市内操法大会で優勝した分団が次年度の6月下旬に実施する東葛飾支部消防操法大会に市代表として出場することで、練習期間を長く確保できることから、好成績が期待できるものと考えている。

なお、消防団に対するアンケート調査では、操法大会を中止する意見が多数あったが、火災防衛活動をする上で、消防操法は必要不可欠と考えている。

#### 他の質問

- ・ 個人情報保護
- ・ 野田市教育大綱

### 土曜授業について



六諭会  
竹内 美穂

議員



#### 問

ウエルビーイング(※)を踏まえた議論が必要であると考えているが、見解を伺う。

#### 答

令和3年1月の中央教育審議会の答申において、子供たちがウエルビーイングを実現していくために自ら主体的に目標を設定し、振り返りながら、責任ある行動が取れる力を身につけることの重要性が指摘されており、ウエルビーイングは重要な視点であると認識している。

子供たちが自らの良さに気づき、生きる力を身につけたり、多様な人々と力を合わせ、よりよい社会と幸福な人生を築けるよう、自分も周囲の人も大切にできる豊かな心を育てたいと考えている。

また、教職員においてもウエルビーイングの視点を十分に踏まえ、土曜授業の在り方を検討していく。

※ウエルビーイング  
身体的・精神的・社会的によい状態であること。

#### 他の質問

- ・ えんがわ事業



公明党  
吉岡 美雪  
議員



## 重層的支援体制整備事業への

### 移行整備事業について

今後の事業の進め方について伺う。

## 問

## 答

当該事業では、住民同士のつながりや課題を抱える住民の支援につながるためのイベントを開催しているが、同様の取組を広げるには、人員の確保が難しい上、近隣付き合いが薄れている状況から難しい。また、生活困窮者等の分野ごとの支援では対応できない方の支援については、支援機関同士の情報共有や連携に課題がある。

そのため、まずは支援体制が整っている各分野における庁内各課で情報共有及び連携強化を図り、課題の解決に取り組む。さらに、他市の事例を参考に、野田市地域福祉計画に重層的支援体制整備事業を盛り込み、令和6年度の本格実施に向け準備していく。

## 他の質問

- ・第3次スポーツ推進計画
- ・HPVワクチン



民主連合  
滝本 恵一  
議員



## 街路樹について

歩道の段差や亀裂について伺う。

## 問

## 答

街路樹が成長するにつれて根が太くなり、舗装や縁石が壊れたり持ち上げられ、歩道が凸凹になる根上がりが生じている歩道は多数確認されており、隆起した根の除去等を行っているが、樹木の成長により再度根上がりが発生しているため、全箇所把握はできていない。そのため、特に緊急性の高い大殿井のしらさぎ通り、清水公園東二丁目の市道23095号線、みずき二丁目の今上木野崎線、桜の里一丁目の市道31228号線について、歩道の不陸※の改善に努めている状況である。

※不陸  
表面が水平でないこと。

## 他の質問

- ・自殺防止対策
- ・登下校時の熱中症予防のための日傘使用



日本共産党野田市議団  
長 勝則  
議員



## デマンド交通等の運行検証について

デマンド交通等の運行の検証結果の総括を伺う。

## 問

## 答

先進市でのタクシー事業者によるデマンド交通の事例は多く運行手法は様々であり、運行経費の費用対効果も見極めることが重要である。小山及び木間ヶ瀬の一部では、教習所送迎車両を活用し、昨年12月から定時定路線運行から予約制運行の検証を開始しており地域の意見をさらに伺う。現在市内タクシー事業者は2社であり、運転士不足などで全車両が稼働しない状況にあるため、デマンド交通導入に向け運行費用及び手法について、市内事業者と話し合っていく。また早期運行が可能であり、大きな負担を要しない運行を検討するため、デイサービス送迎車両を空き時間に活用するものや病院送迎バスの混乗による運行ができないか調整を進める。

## 他の質問

- ・公共施設等総合管理計画
- ・物流施設建設設計計画の諸課題





市民ネットワーク  
小室 美枝子  
議員



## 上花輪浄水場の水利権について

**問**

上花輪浄水場が休止や廃止で取水を止める場合の水利権の考え方を伺う。

**答**

これまで上花輪浄水場では、江戸川の取水を浄水処理後、水道水として供給してきたが、施設の老朽化等で廃止となる場合、水利権の保持が難しいため、北千葉広域水道企業団へ譲渡し、当該譲渡分の水量を市が確保することの協議を現在も継続している。こうした状況の中、安定水源確保のため中根配水場施設建設事業に係る2本の井戸の設置が許可となる見込みで、これにより、7年度から合計1千100立方メートルの地下水が新たな水源として確保可能になる。このことを踏まえ、将来の水需要を考慮し、表流水の水利権について新たな井戸という水源がでることで、国への返還も選択肢の一つとし、今後さらに慎重に判断していきたい。

### 他の質問

- ・ 田んぼダムの活用
- ・ 保育基準の見直し ほか



新しい風  
栗原 基起  
議員



## 市職員の休職・離職について

**問**

市政の未来を担う50歳までの市職員  
の休職・離職者数とその理由及び他自治体への転職者数を伺う。

**答**

休職者数は、令和元年度が12人、2年度が10人、3年度が13人となっている。また、離職者数は元年度が12人、2年度が10人、3年度が13人となっており、他自治体への転職者数は、元年度が5人、2年度が3人、3年度は4人となっている。  
休職の理由として、身体の病気やけがは、元年度が4人、2年度が3人、3年度が1人、メンタルの不調は、元年度が8人、2年度が7人、3年度が12人となっている。  
なお、40代までの職員は定年退職や勧奨退職に該当しないため、退職事由は全て自己都合退職となる。

### 他の質問

- ・ 新設される道路サービス課
- ・ 赤い羽根共同募金



無所属の会  
谷口 早苗  
議員



## ペットを飼育している方の 防災訓練について

**問**

ペット同行避難への理解度を高める  
ためにも、ペット連れの方が参加できる  
防災訓練が必要と考えるが、見解を伺う。

**答**

ペットの受入れ手順の確認や飼養場所での管理方法の確認等ができていないことが課題となっているため、地域の方と一体となった、ペットの受入れを含めた避難所開設訓練の必要性は認識している。  
しかしながら、避難者や要配慮者等の受入れ訓練も実施していく必要があり、限られた時間の中で避難所開設に必要な訓練を一度に全て行うことは難しいことから、段階を踏みながら、ペットの受入れに関しても訓練を実施していく。

### 他の質問

- ・ 農福連携





野田の明日を考える会  
金木 祐輔  
議員



## 土曜授業の今後の展開について

**問**

土曜授業の今後の見通しや方向性などについて伺う。

**答**

土曜授業導入から間もなく10年となり、導入当時とは児童生徒を取り巻く環境は大きく変化している。そこで、土曜授業を総括するため、4年10月に土曜授業検討委員会を立ち上げた。その中で存続や廃止ありきではなく、土曜授業の在り方について御意見をいただき、抜本的な見直しを図ることが必要であると考えており、児童生徒、保護者、教職員が土曜授業をどのように考えているかを把握する目的でアンケートを実施したところである。

今後、土曜授業検討委員会でアンケート結果に御意見等をいただき、必要に応じてさらなる意識調査等を実施し、今後どのようにあるべきかを検討していきたいと考えている。

### 他の質問

- ・サイクリングロードの整備
- ・野田市介護支援ボランティア制度



いちいの会  
河井 哲弥  
議員



## 防犯対策について

**問**

市関連施設や人通りの少ない危険箇所、見通しの悪い箇所への防犯カメラ設置状況と今後の増設について伺う。

**答**

現在、市内公共施設のうち40施設に計223台の防犯等カメラを設置しているほか、令和5年度には、(仮称)南部地区広場、保育所及び中根配水場に設置を予定している。また、路上犯罪の減少及び子供の見守りを目的とした防犯カメラは3年度末で143台設置しており、4年度においても新たに18台設置している。防犯カメラは、原則、道路及び歩道の通行に支障がない場所にポールを建柱して設置しているため、設置できない箇所もあるが、今後の増設についても、防犯組合各支部からの設置要望を基に現地調査及び警察との協議を行い設置していく。

### 他の質問

- ・市内歩道整備
- ・不法投棄対策と違法盛土
- ・全公民館の維持管理



野田ファイトの会  
庄司 真生  
議員



## 野田橋周辺の交通渋滞緩和について

**問**

野田橋の架け替えを含む県道浦和野田線の4車線化の要望及び事業の進捗状況について伺う。

**答**

浦和野田線建設促進期成同盟会として、長年にわたり国、千葉県、埼玉県に整備促進の要望を行っており、令和4年度も国土交通省、財務省、千葉県知事、埼玉県知事に対して要望書を提出している。

現在の状況としては、東埼玉道路の一般部の一部が7年春頃までに開通予定と発表されたこともあり、東埼玉道路と接続する浦和野田線の整備も急務となってきている。

さらに、利根運河南側の大規模物流倉庫の一部開業と建設の進捗に伴い、野田橋周辺の渋滞のさらなる慢性化が危惧される。

このような状況を踏まえ、今後も地元の声を伝えながら要望活動を行っていく。

### 他の質問

- ・野田市駅前の再開発の進捗
- ・市内公立小中学校における給食での黙食



政清会  
木名瀬 宣人  
議員



## シティブランディング(※)

### 戦略について

#### 問

シティブランディング戦略会議等の戦略立案専門部署の創設について伺う。

#### 答

令和4年度からPR推進室を設置し市の魅力発信に市全体で取り組んでいるが、行政だけではなく、市民、団体、事業者と一緒に実施していくものと考えている。

PR推進室は視点や着想力という点で地方公務員の枠を出ない上、考える部門と実行する部門は別々の方がよいとも考えている。

したがって、今後戦略を立案していくに当たっては、まちのブランド化等に精通した民間の方を複数人専門委員として登用し、意見、提言を市長に頂きたいと考えている。

※シティブランディング  
都市の名前から人々が思い浮かべる全体的な評価を高めること。

#### 他の質問

- ・東武野田線連続立体交差事業
- ・周年記念行事



六諭会  
染谷 信一  
議員



## 市職員の勤務環境について

#### 問

男性職員の育児休業取得状況について伺う。

#### 答

令和3年度中に新たに育児休業が取得可能となった男性職員が27人おり、そのうち2人の職員が育児休業を取得しており、取得率は7.4%となっている。

取得促進に関しては、周囲の職員が子育てを行う職員への理解を深め、職場全体でサポートする雰囲気づくりが大切である。そのため4年度は、8月に育児休業研修を実施し、研修内容に育児休業を取得したことのある男性職員の経験談を盛り込むなど、職員の育児休業に対する理解の促進を図った。

5年2月末時点では前年度よりも多い6人の男性職員が育児休業を取得しており、引き続き育児休業の取得促進に努めていく。

#### 他の質問

- ・清水公園駅前線の整備
- ・のだしこども館 supported by Kikoman



公明党  
内田 陽一  
議員



## フィルムコミッションについて

#### 問

フィルムコミッションの推進について、現状と展望、課題を伺う。

#### 答

テレビドラマやCM撮影等の支援を行うフィルムコミッション業務は、千葉県フィルムコミッションや関係機関と連携を図りながら着実に実施件数を増やしてきた。昨年からは撮影が行われたドラマでは、野田ガスホールが撮影場所として使用され、近隣中学校の生徒にボランティアエキストラとして参加いただく初めての試みも行った。

しかし、こうした誘致活動において、実際に撮影に至る件数は少ないという課題がある。フィルムコミッションを実施する目的としては、市の認知度の向上や住む方々の郷土愛を高めるための手法の一つであると考えていることから、放送前の事前告知及び事後の広報に積極的に取り組んでいく。

#### 他の質問

- ・イベント関連
- ・消防行政・土木行政 ほか



日本共産党野田市議員  
星野 幸治



## 小中学校の

### 教職員未配置問題について

**問** 市内の小中学校の令和5年度当初の定数に対する欠員の見込みについて伺う。

**答** 5年度当初の標準定数に対する欠員は、小学校2校で2名の状況であるが、2校とも本務者が育児休業中であり、今年4月と7月に育児休業からの復帰後は解消見込みである。

なお、本務者が復帰するまでの期間は、本来、代替の講師が配置されるが、登録講師が不足している状況もあり、主に担任を持たない教務主任や少人数指導等の担当教員が一時的に担任業務を行っている。

また、標準定数以外では、現在のところ小中学校で少人数指導と通級指導を担当する職員それぞれ1名の配置が未定の状況である。

### 他の質問

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策
- ・ 停電時の市民への情報提供



六諭会  
川崎 貴志



## 自治体DX(※)の推進について

**問** 市として考えている自治体DXへの今後のさらなる取組や体制の方針を伺う。

**答** 令和5年度の取組として、施設予約システムに公民館を追加するほか、支所等において、手数料等の支払い方法としてキャッシュレス決済システムを導入するなど、さらなる利便性の向上を目指していく。

今後の自治体におけるデジタル化の大きな流れとしては、7年度までに各市の行政システムを標準化するプロジェクトを国が進めており、急激なデジタル化の潮流に対応していくために、5年度より庁舎内の体制を強化し、市民目線に立った親しみやすいデジタル技術等を活用していきたいと考えている。

※自治体DX  
自治体がデジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービスの向上を目指す取組

### 他の質問

- ・ 防災行政無線の運用



六諭会  
古橋 敏夫



## 公共施設等の利活用について

**問** 公共施設等総合管理計画をどのように精査されているのか伺う。

**答** 公共施設等の老朽化対策は、全国的に大きな課題であり、国から公共施設等総合管理計画の策定要請がなされ、本市においては平成29年3月に策定した。計画は、国が示す策定方針に沿って、公共施設等の現況及び将来の見通しや行政改革大綱で規定されている基本方針を軸としている。また、公共施設等適正管理計画推進会議を令和3年6月に立ち上げ、緊急を要する施設整備をはじめ、施設継続の必要性等を勘案し、精査を進めてきた。

引き続き、長寿命化を中心とした考え方による施設管理を基本としつつ、今後導入予定の包括管理業務の効果的な運用による施設管理を推進していくとともに、並行して実効性のある管理方針の策定に努めていく。

### 他の質問

- ・ 生物多様性の戦略

## 特集 子育て支援・スポーツ施設の充実

### 子育て支援



### あかちゃんお祝い金

令和2年度から実施している新生児特別定額給付金について、5年度以降は、あかちゃんの誕生を祝い子育てを応援する「あかちゃんお祝い金」に変更して、あかちゃん一人当たり10万円の給付を継続します。これにより、国の出産・子育て応援交付金事業と市独自のお祝い金とを合わせて、妊娠届出時に5万円、出産時に15万円を給付することで妊婦や子育て世帯への経済的支援が行われます。

### 子ども医療費助成

市では、市町村民税所得割非課税世帯のみ無料としていた子ども医療費の助成について、平成30年8月診療分から、所得制限を設けず3歳までの児童については全て無料とし、その後、段階的に対象年齢を拡大し、現在では小学6年生まで全て無料とするなど、制度の拡充が図られました。

今後も子供を育てる世帯の負担を軽減し、健康で安心した育児をしていただくため、令和5年8月診療分から無料化の対象が中学3年生までとなります。

### 遊びの場の提供

#### (仮称)関宿スポーツフィールド整備事業

関宿クリーンセンター跡地について、既存の調整池及び建屋跡地の周りに遊歩道を整備し、隣接する少年野球場の園路と接続することでウォーキングやランニング、散策などに利用できるようになるほか、調整池は子ども釣大会等で活用し、建屋跡地はソフトボールや少年サッカー、グラウンド・ゴルフなど多目的に使える広場として整備されます。



#### (仮称)南部地区広場等整備事業

下三ヶ尾地先の山崎小学校向かいの遊休農地(12,317㎡)について、市が無償借地して、子供から大人まで自由に運動等に利用できる広場として整備されます。

# 議案等の審議結果

## 3月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第1号	令和5年度一般会計予算	可決・賛成多数
議案第2号	令和5年度国民健康保険特別会計予算	可決・全会一致
議案第3号	令和5年度介護保険特別会計予算	可決・賛成多数
議案第4号	令和5年度次木親野井特定土地区画整理事業特別会計予算	可決・全会一致
議案第5号	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	可決・賛成多数
議案第6号	令和5年度水道事業会計予算	可決・賛成多数
議案第7号	令和5年度下水道事業会計予算	可決・全会一致
議案第8号	私債権管理条例の制定	可決・全会一致
議案第9号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第10号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第11号	手数料条例の一部改正	可決・全会一致
議案第12号	印鑑条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第13号	国民健康保険条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第14号	都市公園設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第15号	児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第16号	廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第17号	市立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・賛成多数
議案第18号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部改正	可決・全会一致
議案第19号	郷土博物館の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第20号	市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第21号	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第22号	農産物直売所の指定管理者の指定	可決・全会一致
議案第23号	市立南部保育所の指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第24号	市立尾崎保育所の指定管理者の指定	可決・賛成多数
議案第25号	令和4年度一般会計補正予算(第12号)	可決・全会一致
議案第26号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決・全会一致
議案第27号	令和4年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決・全会一致
議案第28号	令和4年度水道事業会計補正予算(第3号)	可決・全会一致
議案第29号	介護保険条例の一部改正	可決・全会一致
議案第30号	教育委員会委員の任命(伊藤 稔氏)	同意・全会一致
議案第31号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正	可決・全会一致
議案第32号	消防団条例の一部改正	可決・全会一致
議案第33号	障がい者に係る手当及び助成の保護者に関する規定の整備に関する条例の制定	可決・全会一致
議案第34号	令和4年度一般会計補正予算(第13号)	可決・全会一致
議案第35号	令和5年度一般会計補正予算(第1号)	可決・全会一致
議案第36号	公平委員会委員の任命(岡田 正之氏)	同意・全会一致
議案第37号	公平委員会委員の任命(西山 壽夫氏)	同意・全会一致

諮問番号	件名	審議結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦(飯塚 忠明氏)	同意・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第1号	防衛力増強より平和外交に力を尽くすよう求める意見書	否決・賛成少数
発議第2号	物価高騰から市民の暮らしと営業を守るための抜本的な対策を早急に講じるよう求める意見書	否決・賛成少数
発議第3号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書	可決・全会一致

請願・陳情番号	件名	審議結果
請願第1号	アスベスト建材製造企業の基金抛出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書提出を求める請願	採択・全会一致
陳情第1号	核兵器禁止条約に署名・批准を国に求める意見書提出についての陳情	不採択・賛成少数

市議会ホームページには、審議結果のうち賛否が分かれたものについての議員別表決結果を掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/1028233/1028235/1036966.html>



## 6月定例会のお知らせ

**6月9日 金曜日**  
開会の予定です

日程は6月5日(月)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

6月 9日(金)  
**開 会**

会期の決定、  
議案上程、市政一般報告

6月 16日(金)

議案質疑、委員会付託

19日(月)

20日(火)

21日(水)

一般質問

22日(木)

23日(金)

常任委員会(議案等の審査)

28日(水)

**閉 会**

委員長報告、質疑、討論、採決

## 編集後記

「第158号編集後記」、こちらまでお目通しいただき、誠にありがとうございます!

新型コロナウイルス感染症が始まり4年目となりました。

5月8日からは感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることも決まり、少しずつコロナ禍前の生活に戻ろうとしています。新たな時代の幕開けに、お時間が許す方は、市役所5階傍聴席までお越しくださいませ。

委員 庄司 真生

スマートフォンやパソコンで

## のだ市議会だよりが ご覧になれます

無料アプリ「カタログポケット (Catalog Pocket)」を使って、のだ市議会だよりが、スマートフォンやタブレット、パソコンでご覧いただくことができるようになりました。

ダウンロードは  
こちらから



注: アプリのダウンロードは無料ですが、情報の受信には通信料が発生しますので、ご注意ください。アプリをインストールしなくても、ウェブサイトでご覧いただけます。

## 相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは  
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!  
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!  
知らなかったでは済まされない**相続税の申告**
3. 一つでも忘れると、あとが大変。  
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような**複雑な相続のお手続きは、**  
私たち専門家にお任せください!

まずはお気軽にお問い合わせ下さい!

TEL 0120-888-381

一般社団法人、相続手続き支援機構  
税理士法人 永光パートナーズ

個別無料相談は  
こちらを読み込んで →  
お申し込みください



こんなお悩みはございませんか?

平日は仕事で、  
役所に行く  
時間がない

相続が発生した  
が、何をしたら  
よいかわからない

専門家に任せるに  
してもどの専門家  
に任せてよいのか  
わからない

高齢のため自分  
で手続きを進める  
のは体力的にも  
限界が...

のだ  
市議会  
だより

No.158 令和5年5月1日発行/野田市議会広報委員会  
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索

